

【H28:先-18】 女満別空港運営委託事業可能性調査 (実施主体:北海道)

北海道基礎情報(H29.3.31時点)
 ・人口:5,348,102人
 ・面積:83,423.82km²

【事業分野:空港】【対象施設:女満別空港】【事業手法:コンセッション、指定管理者】
 【キーワード:コンセッション、基礎情報調査、空港施設活用の方向性、官民連携による空港運営】

事業発案に至った経緯・目的

【目的】

- 民間による複数空港の一体的運営(いわゆるバンドリング)は、航空会社の路線選定に対する交渉力が強化される可能性があるとともに、資材調達、保険契約等においてもスケールメリットが働き、コスト削減等の効果が見込まれる。
- 13の空港を有する本道においては、そのうち7空港の一括民間委託の検討が進められており、民間ならではの創意と工夫を最大限発揮して、道内の空港が置かれている特性も踏まえた北海道ならではの空港運営が実現すれば、各空港の機能や道内航空ネットワークは充実強化され、広域観光の振興や地域経済の活性化につながる事が期待される。
- 本調査では、民間委託が検討されている各空港のうち北海道が管理する女満別空港について、ターミナルビル及び駐車場に関する基礎情報の整備及び更新計画の検討を行い、事業スキーム等の官民連携による空港運営に関する検討を行うことにより、今後の空港運営の方向付けに活用することを目的とする。

【経緯】

- H23 国の空港経営改革の動きに対応し、本道の考え方を整理するため「空港経営に関する有識者懇談会」を設置
- H24 懇談会でバンドリングの報告がされたこと等により「道内空港の運営に関する検討会議」を全13空港の関係者により設置
- H26 「北海道交通ネットワーク総合ビジョン」が改訂され、「道内13空港による航空ネットワークが将来にわたり確保されるよう、道内空港の運営のあり方について検討等」が記載される
- H28.5 道内空港の一括民間委託を関係自治体等により検討する「北海道における空港経営改革に関する協議会」を国土交通省航空局と北海道が共同開催(7空港が対象)
 →大空町(女満別空港)も参画

調査対象施設(対象地)の概要

女満別空港の概要

所在地	北海道網走郡大空町
総面積	167ha
運用時間	13時間(8:00~21:00)
滑走路	1本(2,500m×45m)
スポット	16バース
旅客数	765千人(平成27年度)
貨物取扱量	1,532トン(平成27年度)
駐車可能台数	761台(有料)

女満別空港の位置情報



女満別空港の施設配置図



【H28:先-18】 女満別空港運営委託事業可能性調査 (実施主体:北海道)

